

旭川市保健所 新型コロナウイルス感染症対策概要【ワクチン接種編】

本市では、令和3年3月に医療従事者への初回（1，2回目）接種を始めてから令和6年3月末までの間に、総接種回数約119万回のワクチン接種を実施しました。

また、この間、対象となる年齢や接種回数の拡大、ワクチンの種類や接種方法など、数度にわたり制度が改正されましたが、関係機関との連携強化を図りながらワクチンの接種体制を構築し、市民及び周辺9町住民のワクチン接種機会の拡大と利便性の強化に取り組みました。

■ 統計データ(令和2年2月22日～令和6年3月31日)

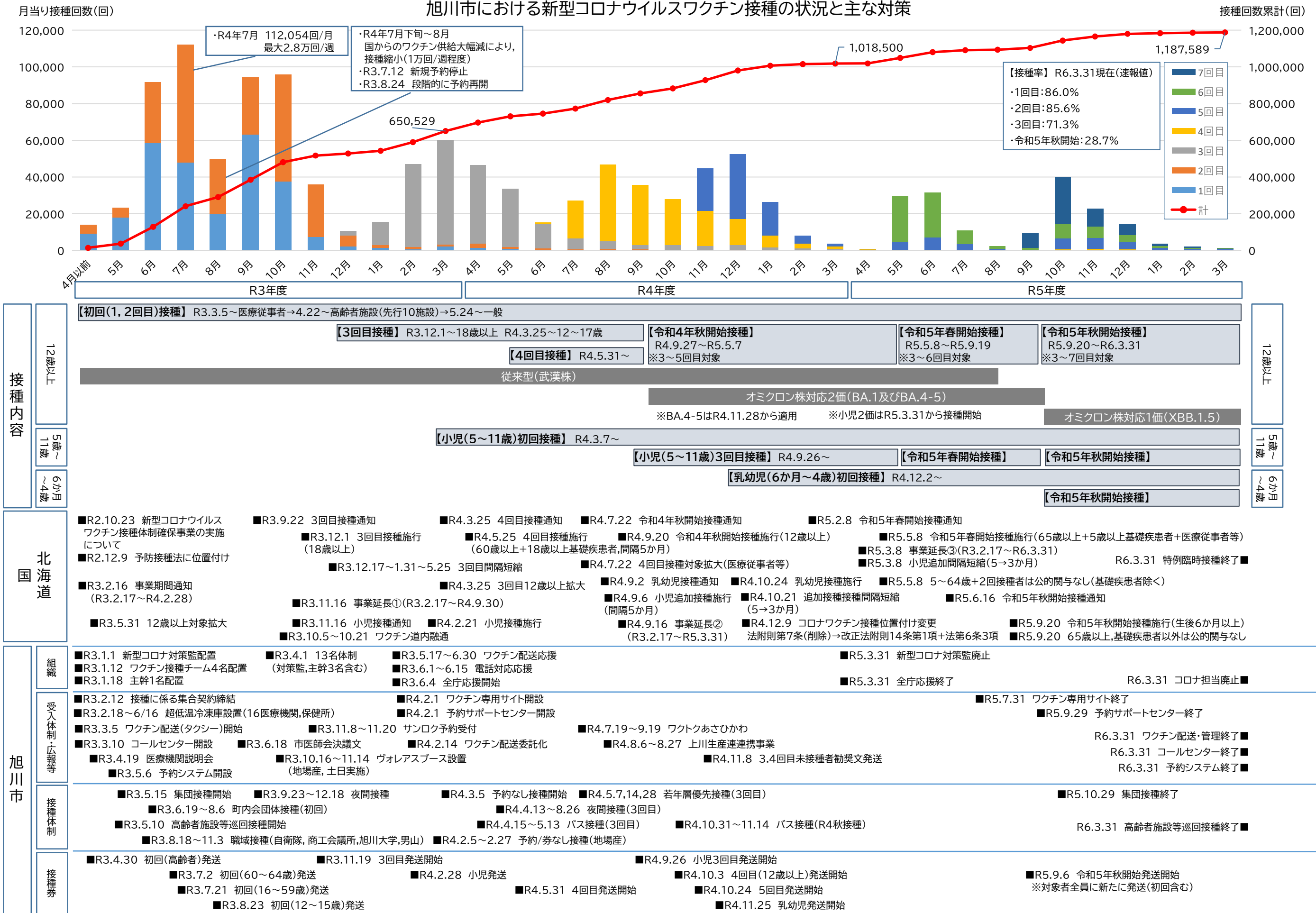
① ワクチン接種数	1,187,589回	⑦ 広報掲載数	160件
② 接種券発行数	1,349,862枚	⑧ 副反応疑い報告数	71件
③ コールセンター受付数	260,149件	⑨ 間違い接種報告数	341件
④ 予約サポートセンター受付数	16,170件	⑩ 健康被害救済制度進達数	32件
⑤ ワクチン受入数	1,398,524回分	⑪ 健康被害救済制度認定数	27件
⑥ 集団接種数	161,978回		

■ 事業規模(決算額)

令和2年度	1,800万円	令和3年度	28億7,500万円
令和4年度	30億4,800万円	令和5年度(決見)	16億2,700万円
		合 計	75億6,700万円

※令和5年度は5類移行後の段階的移行措置も含めた令和6年3月末決算見込み額 ※端数処理により、合計額と一致しない。

旭川市における新型コロナウイルスワクチン接種の状況と主な対策



接種券

- ・接種対象者に接種券を発行し、ワクチン接種に関する各種説明資料やワクチン接種を実施している医療機関一覧などを同封の上、郵送により各対象者に配付した。
- ・転入者への新規発行、紛失等に伴う再発行は、インターネット、コールセンター、郵送での手続により発行した。

接種予約

- ・医療機関に直接予約する方法以外に、インターネット予約システム、コールセンター及び予約サポートセンターを開設し、ワクチン接種予約の受付を行った。
- ・令和3年6月21日以降は、上川中部圏域の9町（鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町、幌加内町）の住民について、市民以外の方が旭川市内でワクチン接種をする際に必要な住所地外接種の手続を不要とした。

コールセンター

- ・令和3年3月10日から令和6年3月31日まで、ワクチン接種の予約受付、各種相談に対応するため、コールセンターを開設した。
- ・当初20回線としたが、状況に応じて最大100回線まで拡大し、約26万件の予約受付、各種相談に対応した。

予約サポートセンター

- ・令和3年2月1日から令和5年9月29日まで、対面でワクチン接種の予約や各種相談可能な窓口として、予約サポートセンターを市内9か所（7支所、本庁、東部まちづくりセンター）に設置し、約1万6千件の利用があった。

巡回接種

- ・高齢者施設等の入居者や在宅療養者に対して、施設等を訪問してワクチン接種を行う巡回接種を実施する医療機関を対象に支援事業（協力金の支払い）を実施した。

① 高齢者施設等巡回接種（延べ数）

協力医療機関数153件、巡回接種施設数1,152件、ワクチン接種人数約2万6千人

② 在宅療養者巡回接種（延べ数）

協力医療機関5件、巡回接種件数10件

集団接種

- ・令和3年5月15日から令和5年10月29日まで、市有施設及び民間施設を活用し、臨時診療所として集団接種会場を開設した。
- ・医師会、薬剤師会の協力を得ながら集団接種を実施し、一部の会場と機関で夜間接種、予約なし接種などを行い、全会場での総接種回数は約16万2千回となった。

広報

- ・市民が適切にワクチン接種に関する情報を得ることできるよう、広報誌、ホームページ、SNS、民間広報媒体などで周知を行った。
- ・広報誌、民間広報媒体などによる周知件数は、令和3年度72件、令和4年度66件、令和5年度22件

副反応・間違い接種

- ・ワクチン接種に伴う市民からの問い合わせに対応したほか、医療機関に対し、（独）医薬品医療機器総合機構（PMDA）への副反応疑い報告の啓蒙を行った。副反応疑い報告件数 71 件
- ・令和3年7月20日に市内で初めて間違い接種の報告があった。間違い接種については、随時、医療機関に注意喚起を行った。間違い接種報告件数 341 件

健康被害救済制度

- ・ワクチンを接種した市民からの健康被害の申請受付、調査委員会の開催及び国への進達を行った。また、国から認定を受けた場合は、その通知及び給付を行った。
- ・調査委員会の開催8回、国への進達32件（うち認定27件、否認定1件、審査中4件）